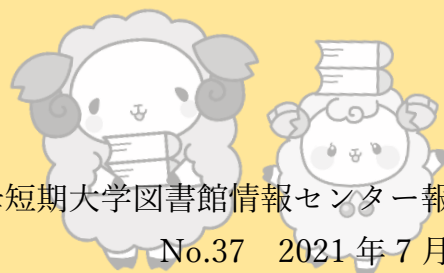


LIBRARY NEWS



桜の聖母短期大学図書館情報センター報

No.37 2021年7月

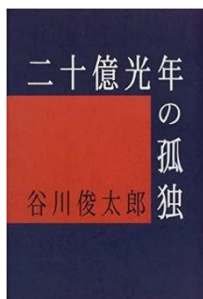
読書嫌いのあなたへ。

私も、読書が嫌いです。どれくらい嫌いかというと、小学校6年間で2冊という、図書館最低貸出数記録を樹立するほどでした。それでも今、国語科の教員免許を取得し、読書の心理学の研究をしているのですから、人生は不思議です。

読書嫌いの私が「おもしろい！」と思える図書、それは詩です。詩には、余白があります。その余白に自分の感情を注ぐと、詩に綴られた言葉が様々な色に変化するのです。その変化を私は「おもしろい！」と感じます。詩と聞いてピンと来ない方は、谷川俊太郎さんや草野心平さんといった詩人の名前ならば、覚えがあるのではないのでしょうか。誰もが教科書で読む機会があったはずです。最近では書店に、最果タヒさんの詩集がよく並んでいますから、意外とすぐ詩に出会えるはずです。個人的には、歌人である穂村弘さんの詩集『求愛瞳孔反射』が好きなのですが、出会うのは少し難しいかもしれません。

ぜひ、詩を探して、自分だけの色の変化を感じてみてください。

読書嫌いの初澤より。



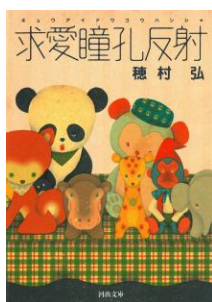
『二十億光年の孤独』
(愛蔵版詩集シリーズ)
谷川俊太郎 著
日本図書センター

請求記号：911.56/Ta88



『死んでしまう系のぼくらに』
最果タヒ 著
リトルモア

請求記号：911.56/Sa18



『求愛瞳孔反射』
穂村弘 著
河出書房新社/河出文庫

請求記号：911.56/H83

*初澤先生が紹介して下さった本は
図書館で所蔵しています！
ぜひ手に取ってみてください。

図書館よりお知らせ

7/26(月)より夏休みの長期貸出を行います。学生は30冊まで借りられますので、読書三昧の夏を過ごすのも夢ではありません！！

この機会をぜひご活用ください。

【貸出期間】7/26日(月)～9/18(土)

【返却日】10/4(月)